

第6次鴻巣市 総合振興計画

基本構想

平成29年度～令和8年度

後期基本計画

令和4年度～令和8年度

花かおり
緑あふれ
人輝くまちこころのす

概要版



はじめに ～輝く未来へ向けて～

本市は、平成17年(2005年)10月1日に合併し、新市の将来都市像を「花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす」として新市建設計画に定め、総合振興計画へと引き継いできました。

合併後のまちづくりでは、将来都市像の実現に向けて、地域の特性や強みを生かしながら、将来の飛躍的な発展を可能にする新市の基盤整備を進めてきました。

近年は、激甚化・頻発化する自然災害、脱炭素社会の実現に向けた動き、急速に進展するデジタル化、そして令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の世界的な流行など、これまでにない急激な社会の変化により、様々な価値観が転換され、私たちの日常生活も大きく変わりました。

このような中、本市では、これまでのまちづくりの成果もあり、子育て世代を中心とした転入者数の増加が続いていますが、全国的に進行する人口減少や少子高齢化は避けられない見通しとなっています。

第6次鴻巣市総合振興計画後期基本計画は、令和4年度から令和8年度までを計画期間とし、今後の社会状況の変化や人口減少社会を見据えつつ、輝く未来へ向けて本市が発展していくための市政運営の指針となるものです。

今後は、本計画に基づき、市民の皆さんや事業者の方々の力を結集し、本市が誇る花やコウノトリが舞う緑豊かな自然環境など、本市の特色を生かした魅力あるまちづくりを進め、市民の皆さんがいきいきと輝く鴻巣市を築いてまいりますので、より一層のご支援とご協力をお願いします。

結びに、本計画の策定にあたりましてご尽力をいただきました審議会委員の皆さんをはじめとした関係各位に心より感謝とお礼を申し上げます。

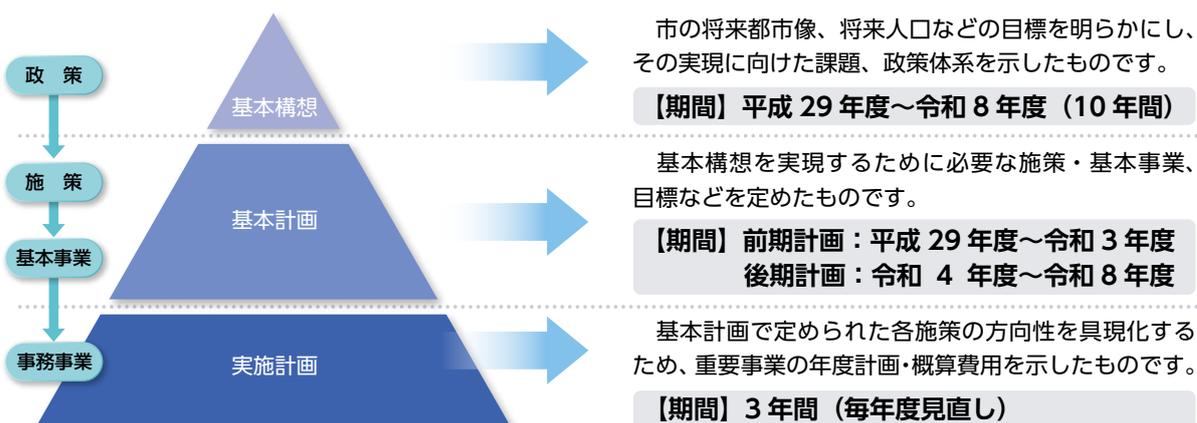
令和4年3月 鴻巣市長 原口和久



総合計画の概要（策定趣旨・計画構成・計画期間）

総合振興計画とは、よりよい地域づくりのための様々な施策を、バランス良く効率的に進めていくための基本的な指針となるもので、鴻巣市が進むべき方向を明確に示すとともに、それに向かって行うべき政策及び施策を体系化した、鴻巣市の行財政運営における最上位計画です。

平成23年に地方自治法が改正され、基本構想の法的な策定義務が廃止されましたが、鴻巣市では、将来を見据え長期的な視点に立ち、効率的かつ効果的なまちづくりを進めていく上で、すべての施策や事業の指針となる中長期の計画は欠かすことができないと考え、「鴻巣市自治基本条例」第18条を根拠とした鴻巣市の政策を定める最上位の計画として、第6次鴻巣市総合振興計画を策定するものです。



基本構想

基本理念

すべての「人」が文化に親しみ、安全・安心、そして快適な暮らしを守るまちづくり

安全・安心な暮らしを確保した上で、子どもから高齢者まですべての人々が快適に、かつ、夢と生きがいを持って暮らすことのできる、「活力のあるまち」を市民みんなで創ります。

「花」を生かした個性的で魅力的なまちづくり

「花」を中心に、まちの個性や魅力を高めるとともに、すべての人々に幸せを届け、将来にわたって親しみを感じ、発展できるまちを市民みんなで創ります。

河川や田園など豊かで美しい「緑」を守り育てるまちづくり

河川や緑を次世代に伝えていくため、保全・育成に努めるとともに、まちづくりに活用し、日常生活にうるおいや安らぎを与え、個性的で魅力のある「人にも生きものにもやさしいまち」を市民みんなで創ります。

将来都市像

まちの原動力となる「人」、全国に誇る「花」、河川や田園風景に代表される「緑」など、鴻巣市のこうした特長は、今後のまちづくりの根幹を支える大切な地域財産です。

わたしたちは、これらの貴重な財産をさらに発展させ、次の世代へと引き継いでいくための目標となる将来都市像を次のように定めます。

シンボルである「花」につつまれ、荒川や元荒川、広大な田園地帯などの豊かな「緑」の環境の中で、まちを支える「人」が輝きながら住み続けることができるまちを創ります。



政策の構成

「将来都市像」の実現を目指すため、6つの「政策」を定め、総合的・計画的に展開させていきます。

政策
1

子育て・教育・文化に関する政策

～未来をひらく人材を育て、確かな学びと文化が根付くまちづくり～

政策
2

保健・福祉・医療に関する政策

～いきいきと健康で充実した生活を過ごせるまちづくり～

政策
3

安全・安心に関する政策

～安全・安心に暮らせるまちづくり～

政策
4

都市基盤に関する政策

～都市機能と豊かな自然が調和した住みよい快適なまちづくり～

政策
5

産業に関する政策

～にぎわいと活力と魅力を創出できるまちづくり～

政策
6

市民協働・行政運営に関する政策

～市民協働による一人一人が主役のまちづくり～

基本計画の概要

6つの政策を実現するために、28の施策を設定してまちづくりを進めます。施策の目指す姿を成果指標で示し、何をよくするかを明確にしたうえで、目標達成に向けた具体的な方向性を基本事業として設定しています。

また、総合振興計画と担う範囲が重複し、政策推進や事業計画に大きく影響する「鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略」「鴻巣市国土強靱化地域計画」「SDGs（持続可能な開発目標）」との関係性を明示するとともに、一体的な運営を行います。

■ 総合振興計画と一体的に政策推進を行う計画・目標

鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略

戦略 と表示されている基本事業が関係する分野

鴻巣市の特性や魅力を生かし、人口、経済、地域社会の課題に一体的・持続的に取り組み、まち・ひと・しごとの創生と好循環を確立して、人口減少を抑制するとともに、人口減少社会に適応した持続可能なまちを構築していくための計画です。

鴻巣市国土強靱化地域計画

強靱化 と表示されている基本事業が関係する分野

大規模自然災害が発生しても市民の生命・生活を最大限に守る「強さ」と、被害を最小化することで迅速な復旧・復興を可能とする「しなやかさ」を持った災害に強いまちづくりを推進するための計画です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

施策がSDGsの17ゴールのいずれと関係するかを以下のマークで明示

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに達成すべき国際社会の共通目標であり、持続可能な社会を実現するための17のゴールと169のターゲットで構成されています。

<SDGsの17のゴール>



■ SDGsの達成へ向けた鴻巣市の取組

2021年8月17日に、部局を横断する推進組織として、市長を本部長とする「このとりSDGs推進本部」を設置しました。「人にも生きものにもやさしい コウノトリの里 このす」の実現は、豊かな自然環境が守られてこそ、私たちの暮らしや社会、経済活動が成り立つというSDGsの概念と合致したものであり、その本部の下、誰一人取り残さない「人にも生きものにもやさしい」取組を推進していくこととしています。



政策 1

子育て・教育・文化に関する政策

～未来をひらく人材を育て、確かな学びと文化が根付くまちづくり～

次代を担う子どもたちが将来に夢や希望を抱きながら成長できる環境を形成するため、子育てと教育の連携を図り『未来をひらく人材を育て、確かな学びと文化が根付くまちづくり』を目指し、以下の5つの施策により実現を図ります。

施策 1-1 出産・子育て支援の充実



成果指標	現状値	R8 目標値
鴻巣市が子育てをしやすいと思う保護者の割合	71.6%	>> 72.2%
この地域で子育てしたいと思う乳幼児の保護者割合	94.6% (H28~R2の平均)	>> 96.5%
年少人口	13,412人	>> 12,080人

基本事業名

1. 幼児教育・保育サービスの充実 戦略 強硬化
2. 子育て不安の軽減 戦略
3. 親子の健やかな成長支援 戦略
4. 結婚意識の向上と家族形成の支援 戦略

施策 1-2 学校教育の充実



成果指標	現状値	R8 目標値
学校での生活に満足していると回答している児童生徒の割合	91.4%	>> 93.5%

基本事業名

1. 確かな学力の向上 戦略 強硬化
2. 心の教育の推進
3. 健康・体力向上の推進
4. 学習環境の整備 強硬化
5. 小・中学校適正規模・適正配置の推進 戦略
6. 学校・家庭・地域の連携と教育力の向上 戦略

施策 1-3 青少年の健全育成



成果指標	現状値	R8 目標値
ほっとできる場所がないと感じている児童生徒の割合	新規取得	>> 3.8%

基本事業名

1. 子育てと教育の相談体制の強化
2. こどもの居場所づくり 戦略 強硬化
3. 青少年の学習機会・体験活動の充実

施策 1-4 市民文化・生涯学習の充実



成果指標	現状値	R8 目標値
生涯学習に取り組んでいる市民の割合	50.4%	>> 61.0%

基本事業名

1. 生涯学習機会の充実
2. 芸術文化の振興
3. 伝統文化の保護・継承 強硬化
4. 生涯学習施設の利用促進 強硬化

施策 1-5 | スポーツの振興

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
週1回以上スポーツをする市民の割合	55.4%	60.0%

基本事業名

1. スポーツをする機会の提供 **戦略**
2. スポーツ施設の利用促進 **強硬化**
3. 指導者・団体の育成と活用

政策 2

保健・福祉・医療に関する政策

～いきいきと健康で充実した生活を過ごせるまちづくり～

市民が、それぞれのライフステージにおいて『いきいきと健康で充実した生活を過ごせるまちづくり』を目指し、以下の5つの施策により実現を図ります。

施策 2-1 | 健康づくりの推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
健康寿命 (男性)	18.11年	18.89年
健康寿命 (女性)	20.79年	21.51年

基本事業名

1. 健康長寿のための生活習慣の実践 **戦略**
2. 疾病の早期発見・発症及び重症化予防の推進
3. こころの健康の推進
4. 地域医療提供体制の整備 **戦略** **強硬化**
5. 感染症対策の推進 **戦略** **強硬化**
6. 国民健康保険被保険者の保健事業の推進
7. 国民健康保険の適正運営

施策 2-2 | 地域福祉の推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
地域単位での福祉活動で相互扶助ができていると思う市民の割合	35.7%	38.8%

基本事業名

1. 地域を支える担い手づくり
2. 地域を支えるネットワークづくり
3. 誰もが自分らしく生きるための仕組みづくり
4. 安心して生活ができる環境づくり **強硬化**

施策 2-3 | 高齢者福祉の推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
介護保険利用者在宅生活をしている高齢者割合	59.6%	60.0%
自立している高齢者 (65～74歳) の割合	96.9%	97.0%
自立している高齢者 (75～84歳) の割合	88.6%	88.6%

基本事業名

1. 介護予防・生きがいづくりの推進 **戦略**
2. 住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるための環境づくり **戦略** **強硬化**
3. 尊厳のある暮らしの支援
4. 支え合える地域づくりの推進
5. 高齢者に関する保険制度の持続運営

施策 2-4 | 障がい者（児）福祉の充実

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
在宅でサービスを利用して いる障がい者（児）の割合	91.5%	>> 93.3%

基本事業名

1. 在宅福祉サービスの充実
2. 療育相談・支援の充実 **強強化**
3. 障がい者（児）の社会参加 **強強化**
4. 市民啓発の充実

施策 2-5 | セーフティネットの推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
設定なし	-	>> -

基本事業名

1. 生活困窮者の自立支援
2. 生活保護と自立への支援

政策 3 | 安全・安心に関する政策 ～安全・安心に暮らせるまちづくり～

市民が、安全かつ安心して市民生活を営めるよう、豊かな自然環境と調和した『安全・安心に暮らせるまちづくり』を目指し、以下の6つの施策により実現を図ります。

施策 3-1 | 防災・減災対策の推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
市民、地域、行政が連携した 防災・減災体制に安心感を持 っている市民の割合	82.0%	>> 88.8%

基本事業名

1. 防災・減災意識の向上 **強強化**
2. 地域防災力の強化 **戦略** **強強化**
3. 災害時対応力の向上 **強強化**
4. 災害情報伝達力の向上 **強強化**
5. 消防体制の充実 **強強化**

施策 3-2 | くらしの安全対策

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
1,000人あたりの犯罪発生件数	5.96件 (R元年度)	>> 5.90件
1,000人あたりの交通事故件数	2.36件 (R元年度)	>> 2.36件

基本事業名

1. 交通安全対策の推進
2. 防犯対策の推進 **戦略** **強強化**
3. 賢い消費者づくり
4. 登下校の安全確保

施策 3-3 循環型社会・脱炭素社会の形成

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
ごみの減量化・リサイクルに意識をもって生活している市民の平均実践項目数	3.92 個	4.20 個
市域からの CO2 排出量 (エネルギー起源 CO2)	536.4千t-CO2	404.5千t-CO2 (H30年度)

基本事業名

- ごみ排出量の抑制
- 資源化の推進
- ごみの適正処理 **強強化**
- 再生可能エネルギーの活用 **戦略** **強強化**
- 脱炭素行動の実践 **戦略**

施策 3-4 生活環境の整備

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
生活環境について、快適で安全に住めると思う市民の割合	76.9%	81.1%

基本事業名

- 事業者公害の防止 **強強化**
- 生活公害の防止

施策 3-5 上水道の安定供給

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
水質基準不適合率	0%	0%
年間給水制限日数	0日	0日

基本事業名

- 安定した水道水の供給 **強強化**
- 安全な水道水の供給
- 経営の安定化

施策 3-6 汚水処理の推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
河川における水質値 (BOD) (直近5年間平均)	9.0mg / ドル	3.5mg / ドル
河川における水質値 (SS) (直近5年間平均)	8.6mg / ドル	8.6mg / ドル
汚水処理人口普及率	89.1%	100%

基本事業名

- 下水道施設の整備と適正な維持管理 **強強化**
- 公共下水道及び農業集落排水への接続の促進
- 合併処理浄化槽の推進 **強強化**
- 経営の安定化

政策
4

都市基盤に関する政策

～ 都市機能と豊かな自然が調和した住みよい快適なまちづくり ～

花と緑にあふれた自然環境や国道17号上尾道路の整備、北新宿地内の区画整理事業の推進など、鴻巣市のポテンシャルを生かしながら『都市機能と豊かな自然が調和した住みよい快適なまちづくり』を目指し、以下の5つの施策により実現を図ります。

施策 4-1 調和と魅力ある土地利用の推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
周辺環境と調和した土地利用がされていると思う市民の割合	58.7%	64.7%

基本事業名

1. 適正な土地利用の促進
2. 住みやすい・住み続けたい住環境づくり **戦略** **強硬化**
3. 土地区画整理事業の推進 **戦略** **強硬化**

施策 4-2 道路の整備

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
幹線道路の整備に関する満足度	81.9%	84.0%
生活道路の整備に関する満足度	73.0%	75.0%

基本事業名

1. 生活道路の整備 **強硬化**
2. 都市計画道路・幹線道路の整備 **強硬化**
3. 市が管理する道路・橋りょうの保全 **強硬化**

施策 4-3 雨水対策の推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
道路冠水箇所数	22件	20件
宅地など浸水箇所数	0件	0件

基本事業名

1. 雨水の流出抑制 **強硬化**
2. 排水施設の整備 **強硬化**

施策 4-4 利便性の高い公共交通の確保

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
市内の交通環境に満足している市民の割合	78.3%	80.0%

基本事業名

1. 持続性のある生活交通の確保と利用促進 **戦略**
2. 駅及び駅周辺の利便性の向上 **強硬化**

施策 4-5 | 花と緑あふれる空間の創出

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
身近に「花」や「緑」に親しめる環境があると思う市民の割合	— (R4 新規取得)	>> 90.0%

基本事業名

1. 花のある都市空間の創出 戦略
2. 公園・緑の整備と維持管理 戦略 強強化
3. 生物多様性の維持保全 戦略

政策

5

産業に関する政策

～にぎわいと活力と魅力を創出できるまちづくり～

「しごと」に携わる「ひと」がいきいきと働き、その対価を享受でき、産業団地や道の駅、にぎわい創出交流拠点の整備など市内外にモノやサービスが消費される環境を創り上げることで『にぎわいと活力と魅力を創出できるまちづくり』を目指し、以下の3つの施策により実現を図ります。

施策 5-1 | 商工業の振興

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
法人市民税額	734,683千円	>> 917,751千円
市内事業所数 (確定申告に基づく法人登録件数)	2,153 件	>> 2,195 件

基本事業名

1. 事業所の経営支援と市内購買力向上 戦略 強強化
2. 企業誘致・定着の推進 戦略
3. 起業・事業開発の支援 戦略
4. 就労の促進と働きやすい職場づくり 戦略

施策 5-2 | 農業の振興

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
遊休農地面積	8.5ha	>> 7.8ha
農産物収穫量(米、麦、大豆)	11,236t	>> 12,100t
花き出荷額	1,608,654千円	>> 1,895,000千円

基本事業名

1. 担い手確保と農業経営継続への支援 戦略 強強化
2. 生産基盤の整備 強強化
3. 地産地消の推進と競争力の強化 戦略 強強化

施策 5-3 | 観光資源の活用と交流の促進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
観光入込客数	307,932 人	>> 1,700,000 人
イベント来訪者のリピート率	— (R4 新規取得)	>> 70.0%
まちのにぎわいが創出されていると思う市民の割合	— (R4 新規取得)	>> 65.0%

基本事業名

1. 情報発信、魅力PRの強化 戦略
2. 観光・交流施設の活用促進 戦略 強強化

政策
6

市民協働・行政運営に関する政策

～市民協働による一人一人が主役のまちづくり～

市民と行政がその役割と責任を共有し、すべての人が輝く『市民協働による一人一人が主役のまちづくり』を目指し、以下の4つの施策により実現を図ります。

施策 6-1 人権尊重の推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
人権が尊重されている社会であると思う市民の割合	60.7%	66.0%

基本事業名

1. 人権教育の推進と人権尊重意識の醸成
2. 人権に関する相談・支援体制の充実
3. 男女共同参画の推進

施策 6-2 コミュニティ活動の推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
過去1年間に自治会活動に参加したことがある市民の割合	32.8%	45.0%
ボランティア・NPO 活動を行った市民の割合	6.8%	13.0%

基本事業名

1. 地域コミュニティ活動の充実 戦略
2. 市民活動の推進・支援 戦略 強強化
3. コミュニティ・市民活動施設の活用推進 強強化
4. 国際交流の推進

施策 6-3 市民協働とシティプロモーションの推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
鴻巣市・市政に関心を持っている市民の割合	66.6%	70.0%
市民協働のまちづくりが進められていると思う市民の割合	54.7%	58.0%

基本事業名

1. 広聴の充実
2. 広報の充実 強強化
3. 市民参画の機会づくり
4. 情報公開の推進
5. シティプロモーションの推進 戦略

施策 6-4 効率的な行財政運営の推進

SDGsとの
関連性



成果指標	現状値	R8 目標値
施策成果目標の達成率	66.7%	85.1%
経常収支比率	93.6%	93.6%

基本事業名

1. 健全な財政運営の推進
2. 成果を重視した行政経営の推進
3. 公共施設等マネジメントの推進 戦略 強強化
4. 適切な情報管理・システム運用 強強化
5. DXの推進 戦略
6. 組織・人事マネジメントの推進



発行年月 令和4(2022)年3月
発行者 埼玉県鴻巣市
編集 市長政策室総合政策課